

令和5年度 産業・情報技術等指導者養成事業 受講案内

教科（技術・家庭（技術）：I－1）

1. 研修期間 令和5年7月24日（月）～ 令和5年7月28日（金）

2. 研修日程 別添1のとおり

3. 講師一覧 別添2のとおり

4. 会場（オンライン実施）

（担当）国立大学法人 宮城教育大学

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 149

（URL <https://www.miyakyo-u.ac.jp/>）

研修実施担当：教育学部 教科教育学域（技術科教育）水谷好成

E-mail：mizu@staff.miyakyo-u.ac.jp

電話：022-214-3468, FAX：022-214-3468

事務担当：研究支援・多文化共生推進課 支援二係長 高橋 篤志

電話：022-214-3640, FAX：022-214-3342

E-mail：kenkoku@grp.miyakyo-u.ac.jp

5. オンライン研修の実施方法について

- 事前に研修で使用する材料類を送付します。
- Google Classroom および Google Meet のテレビ会議サービスを使用します。
※大学から発行するアカウントを使って Google Classroom に参加していただき、そこで資料（テキスト）及び課題を提示します。アカウントは研修開始前にお知らせし、接続環境を確認してもらいます。

（1）材料の送付先等をお知らせください

事前に研修に必要な材料を宅配便で送付しますので、できるだけ早く、遅くとも7月10日までに必要事項を

<https://forms.gle/xx7Sxzx7djQHhQpHA>

もしくは右のQRコードからお送りください。

※期日に遅れる場合は実施担当（水谷）までご相談ください。



（2）Google Classroomに登録してください

Classroom への参加には本学のアカウントが必要です。上記でご連絡いただいたメールアドレス宛にアカウントの情報を返信しますので、速やかにご登録をお願いします。

（3）初日の予定

9:00～9:30 オンライン受付：Classroom および Meet の接続を再確認します。

6. 事前に準備するもの

- 1) 快適に通信できるネットワーク環境及び Chrome web ブラウザが動くパソコンをご用意下さい。Web カメラは必須ではありませんが、可能であればご用意ください。作業状況を確認するためにカメラを使用する場合があります。また、通信状況を見ながらカメラを ON にして戴く可能性がありますので、ご了承ください。接続確認については、後日ご案内します。
- 2) 文具やカッターなど、各自で用意してもらおう道具は後日ご案内します。

7. その他

- 1) 大学で加工した教材等を研修終了後に送付する場合があります。
- 2) 内容に関するお問い合わせは、研修実施担当者（水谷）までメールでお願いします。

(別紙様式1)

令和5年度産業・情報技術等指導者養成事業日程

(技術・家庭(技術), I-1)

団体名 国立大学法人 宮城教育大学

日時	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
7月24日 (月)	受付 9:00-	開講式 (オリエンテーション) 9:30-9:50	(講義) 新学習指導要領における 技術分野の指導 (講師:渡邊) 10:00-12:00	昼休み	(講義) 生物育成分野の目的・作物栽培 技術の基礎(講師:金澤) 13:10-15:10	(講義/実習) 作物管理実習を通じた作物成長 の原理・法則の理解 (講師:金澤) 15:20-17:20			
7月25日 (火)	技術分野の学習評価 (講師:渡邊) 9:00-10:30	(講義/演習) 電気エネルギー活用 のための原理と法則 (講師:水谷) 10:40-12:10	昼休み	(講義/実演) 材料加工技術の原理・法則と活 用(2Dデジタル加工技術の活 用)(講師:板垣) 13:10-15:10	(講義/実習) 生活を支える電気エネルギー技 術の活用1(講師:水谷) 15:20-17:20				
7月26日 (水)	(講義/実習) 生活を支える電気エネ ルギー技術の活用2 (講師:水谷) 9:00-10:30	(講義/演習) 情報の技術の授業 設計(講師:板垣) 10:40-12:10	昼休み	(講義/演習) 双方向性のあるコンテンツのプ ログラミング(講師:板垣) 13:10-15:10	(講義/実習) 計測と制御のプログラミング (講師:水谷) 15:20-17:20				
7月27日 (木)	(講義/演習) 生活や社会を支える情 報技術(情報モラル) (講師:岡本) 9:00-10:30	(講義/演習) 生活や社会を支える 情報技術(サイバー セキュリティ) (講師:岡本) 10:40-12:10	昼休み	(講義/演習) 運動を伝える技術における原理と法則 (講師:古田) 13:10-15:10	(講義/実習) 運動を伝える技術の活用 (講師:古田) 15:20-17:20				
7月28日 (金)	(講義/実習) 課題解決型の制御学習1(講師:水谷) 9:00-10:30/10:40-12:10		昼休み	(講義/実習) 課題解決型の制御学習2(講師:水谷) 13:10-14:40/14:50-15:50	閉講式 (諸連絡) 16:00- 16:20				

実施会場: オンラインによる実施

(別紙様式2)

団体名 国立大学法人 宮城教育大学

講 師 一 覧

氏 名	職 名	担 当 講 座
渡邊 茂一	文部科学省・教育課程調査官	新学習指導要領における技術分野の指導， 技術分野の学習評価
金澤 俊成	岩手大学・教育学部・教授	生物育成分野の目的・ 作物栽培技術の基礎， 作物管理実習を通じた 作物成長の原理・法則 の理解
水谷 好成	宮城教育大学・教職大学院・教授	電気エネルギー活用 のための原理と法則， 生活を支える電気エネ ルギー技術の活用1・2 計測と制御のプログラ ミング 課題解決型の制御学習1 ・2
板垣 翔大	宮城教育大学・教育学部・准教授	材料加工技術の原理・ 法則と活用（2Dデジタル 加工技術の活用）， 情報の技術の授業設計 双方向性のあるコンテ ンツのプログラミング
岡本 恭介	宮城教育大学・教育学部・講師	生活や社会を支える情 報技術（情報モラル） ，生活や社会を支える 情報技術（サイバーセ キュリティ）
古田 このみ	宮城教育大学・教育学部・講師	運動を伝える技術にお ける原理と法則 運動を伝える技術の活 用